第 27 回 日本精神科看護協 会京都府支部

北山病院

3病棟 看護師 中西 智則

者様が圧倒されず前向きに受入 添うという原点に立ち返り、患 ありましたが患者様の個別性に えないことが多く、悩むことが 病状によりケアを受入れてもら 高齢者の患者様に注目しました。 は、一人のうつ病を患った独居 いただきました。今回の研究で 表会に発表者として参加させて 日精看京都府支部看護研究発

> と感じています。 今回の研究の成果の一つである 性を知ることができたことは、 様々な可能性を探ることの重要 に繋がりましたが、諦めないで した。結果として患者様の退院 れられる援助を考案・実施しま

分一人の力では、成しえなかっ 研究をすすめてきましたが、自 発表日までに、1年近い期間

> 精進して参ります。 びを活かし、更なる看護活動へ した。今後、この研究で得た学 事に発表まで終える事ができま りすること等が励みになり、無 を掛けて、気にしていただけた ッフから「研究どうや?」と声 と感じています。患者様のイキ 輩方々等の協力があってこそだ 族様を始め、指導いただいた先 究に応じて頂いた患者様、ご家 イキとした表情を見たり、スタ たことであります。そこには研

ただいた皆様に、感謝いたしま 最後に、看護研究にご協力い



北山病院 3病棟 看護師 高橋 寛暁

院の研究を聞くことは、自分と 中での発表ということで緊張も チ・研究を知る機会となり大き ることができました。また他病 ただきました。他病院の方々の にて看護研究の発表をさせてい な学びにつながったと考えます。 しましたが、無事に発表を終え 違った視点からのアプロー 今回私は、日精看京都府支部

で上司や先輩看護師の助言を受 は見られませんでした。その中 う思いが先行し、なかなか変化 の望む結果にしようしようとい 棟にて研究を行いましたが自分 ぶことができました。実際に病 せていただきました。講義を受 病院から看護研究研修に参加さ 看護研究発表を行うに当たり 看護研究の意義や方法を学

> 思います。 後も看護に活かしていきたいと 回行った看護研究での経験を今 て考えることができました。今 かという疑問を持つことを改め とやなぜそういう行動をとるの け、患者様の思いに寄り添うこ

京都府支部という大きな舞台に 当たりご協力いただき、日精看 た皆様に感謝いたします。 て発表する機会をいただきまし 最後に今回看護研究を行うに

✓ 介護老人保健施設 紫雲苑

紫雲苑

ふれあいまつり開催



れあいまつ に紫雲苑ふ

> ボレーショ 様とのコラ

ンで「振り

こととなりました。まつり当 て頂き、下鴨警察署岩倉交番 ともあり、夏開催を継続する い雰囲気で開催できていたこ 職員が盆踊りの輪に入り、良 用者・ご家族・地域の皆様・ したが、紫雲苑は例年、ご利 度より秋開催に変更となりま 太鼓にてオープニングを飾っ 日は、村松児童館様の子ども 三幸会ふれあいまつりは今年

しました。 りを開催致 7 月 29 日

参加頂いた皆様、ボランティ 職員で囲み、みんなで踊り 最後には、やぐらの周りをご 地域の方のフラダンスもあり、 昼食会の後、 込め詐欺防 本当にありがとうございまし フィナーレを迎えました。ご 利用者・ご家族・地域の皆様 コーラス、民謡部様の踊り、 止替え歌」も披露頂きました。 アでお越し頂いた地域の皆様、 岩倉女性会様の



